



耐久高等学校同窓会報

耐久



耐久高校の制服を着た^{マナ}茉奈・^{カナ}佳奈さん

県の総合防災課では地震・防災教育のビデオ
「東南海地震・南海地震に襲われたら
—緊急事態、その時あなたは—」

をテレビ和歌山に委託して製作しました。

この中で、主演を三倉茉奈・佳奈さんが高校生として本校の制服で登場します。
写真は平成17年2月12日(日) 広川町でビデオ収録後に撮影されたものです。

NO. 16

平成十六年度卒業式

第五十七回全日制・第四十九回定時制卒業式が、三月一日(火) 挙行された。

藪添泰弘校長は最後の学校長式辞で、「創立者梧陵翁から今日まで受け継がれた耐久精神は本校校歌の中にすべて凝縮されている」と熱く語られた。

そして壇上で校歌を熱唱された藪添校長の姿とその熱い想いは、場内の感動を呼び起こすとともに、社会へと巣立つ卒業生それぞれの胸に熱く深く刻まれた。

また、橋本佳巳同窓会長は、人の価値はその生き様により決まるもので、今後の人生において「感謝」「感謝」「支え合い」の心を肝に銘じてもらいたいとの言葉を贈られた。

さらに卒業生答辞では、「卒業生一同による「翼をください」の大合唱が思いもよらず披露され、ここ数年にはみられない感動に満ちあふれた卒業式であった。



平成十七年度入学式

平成十七年度入学式は、岩橋憲司新校長を迎え挙行された。

岩橋校長は、伝統校である本校着任を光栄に思うと述べられ、校訓「真・健・美」にふれながら、「この耐久で学べることに喜びと誇りを持つこと。また自分の可能性を信じ若者らしく高い志を持ち高校生活を送ってもらいたい」と新入生たちに語りかけられた。

今年度、全日制普通科六クラス・二四〇名、定時制十六名の入学が許可された。

一五〇周年の思い出とともに

耐久高等学校・前校長



藪添 泰弘

本年3月末をもって無事定年退職を致しました。昭和43年4月に、南紀高等学校富田分校に採用されて以来、37年間に亘って教育関係の仕事にずっと従事させて頂きました。

この間とりわけ耐久高校では教諭として14年間、また学校長として5年間、計19年間お世話になりました。

私のような未熟な者が、今日までどうにかやって来れましたのも、橋本佳巳同窓会長様をはじめとする先輩の皆様方、地域の方々また耐久高校の教職員の皆様方など、現在また過去のどれほど多くのかと改めて感謝の念で一杯でございます。

耐久高校では、実に様々なことを経験させて頂き、その一つ一つが思い出深く懐かしいものばかりでございます。その

上げましたところ、会長様は二つ返事で、校長の考えに賛成だ、その方向でがんばれと激励して下さいました。

2002年11月2日、校主濱口家代表濱口道雄氏の挨拶に続き、関係者生徒代表による除幕の瞬間はまさに感慨無量で鳥肌たつ思いでございます。この瞬間は今尚あつい思いと共に蘇って参ります。

私にとりまして、耐久高校同窓会の皆様方の母校に寄せる熱烈な思いの中で勤めさせて頂いた最後の5年間は無上の喜び、幸せでございました。同窓会の皆様、今教育は嘗てない大きな激動期にあります。こうした中で耐久高校が力強くその存在を示しながら、今後とも有為な人材を育成していきましますように、岩橋校長先生はじめ耐久高校に對しましてどうか変わります。どうぞ支援助下しますようお願い申し上げます。長らくお世話になりました。御礼の言葉とさせて頂きました。本当に有り難うございました。

私は学校長着任以来、濱口梧陵先生の崇高な精神に学び、志し高く、誇り高く生きる若者がこの学舎から数多く育つてくれますようにとの思いを持ってございましたので、何とか先生の像をと願っておりまして。橋本同窓会長様にもこの旨を申し上げました。

関東耐久会

会長 高居 富一
〒112-8668 東京都文京区関口1-44-10
(株)アイ・エヌ・エー 4F
Tel 03-5261-5885

関西耐久会

会長 阪本 禎三
〒537-0022 大阪市東成区中本2-12-8
阪本 禎三
Tel 06-6971-8708

和歌山耐久会

会長 北 一 視
〒641-0034 和歌山市新高町6-9
北 一視税理士事務所
Tel 073-445-1133

支部連絡先

「耐久力」を大切に



耐久高等学校・校長

岩橋 憲司

同窓生の皆様には本校教育充実・発展のため平素よりご支援頂き心よりお礼申し上げます。

この度、伝統ある耐久高校に就任し、大変光栄に思っています。4月から瞬時に3ヶ月が過ぎましたという感ではあります。その期間に幸いにも多くの先輩諸氏・卒業生にお会いする機会を持つことが出来ました。耐久で学んだことの誇りと自信、共に学んだ絆・友情の深さ、そしてそれらを総じて生じる母校愛の強さに深く感激させられました。

それと同時に耐久社より続く校訓「真・健・美」の精神が脈々と受け継がれていることも実感しました。これを、教育目標として「生きる力」「人間力」という言葉がよく使われますが、わたしは「耐

久力」と名付けたと思います。また、皆様の耐久高校への期待が私の背中にどっしりと重くしかも温かく感じられ、私に果たすべき責任の強さで身の引き締まる思いです。

本校生徒には機会ある毎に「この伝統ある耐久高校で学べることに喜びと誇りを持ち、更により良き伝統を築くように」と訴えています。偉大な濱口梧陵先生はじめ多くの卒業生の偉業を教えていくと共に、ご活躍の先輩方に講演をして頂きたいと思っています。

本校では、2学期制、コース制、習熟度別少人数授業をはじめ補習や質問コーナーの設置、文部科学省より指定された学力向上フロンティアハイスクール事業、国際交流等様々な教育実践に取り組んでいます。また、学校行事・部活動も積極的に行い、実績も上げています。

現在、学習目的の喪失、学習意欲・学力の低下等が大きく報道され、全国的に教育改革が盛んに行われています。教育活動も旧態依然とはいかなくなっています。本校も職員一丸となって耐久高校の教育改革に真剣に取り組んでいるところです。文武両道の精神の下、緻密な充実した教育実践を行い、生徒一人ひとりの個性を伸ばし、「耐久力」を大切にしたい、更に地域に輝く学校づくりを目指します。

プロフィール

- ・和歌山市出身
- ・桐蔭高等学校卒
- ・和歌山大学教育学部卒
- ・東京理科大学大学院卒 (理工学部・数学科)

◇教職歴

- ・教諭25年
- ・桐蔭高校12年・他4校
- ※3年間、筑波大学
- ・東京理科大学大学院で研究
- ・教頭(5年)
- ・和歌山西高(3年)
- ・桐蔭高(2年)

学校再編整理計画の中で

同窓会・会長 橋本 佳巳

週五日制に端を発し「ゆとり教育」への施策に始まった教育方針も、近年の世界的な学力統計によつて不安感がとりざたされ、さまざまな論議が交錯する中「ゆとり教育」路線の見直しに転換したのは周知のことである。

県下でも数年前から一般入試に先立っての推薦入試が適用され、続いての学区制全廃による自由選択肢の拡大、学校独自による入試問題作成が可となつたり、各校の独創性重視への風潮は学校間格差の助長となつて現れ、加えて少子化問題と私立の中高一貫いや小学校を絡めての一貫校が増加傾向となり、公立校への風当たりが一段と厳しさを強くしている。

現に有田郡市から智弁高を始めとする私立校へ、桐蔭・向陽両校など、和歌山市周辺校への流出生徒は年間二〇〇名前後と耳にする昨今、統廃合を含む学校再編整理問題が地域社会での大きな関心事となつているのが実情である。

文部科学省の調査によれば、中学・高校を接続して六年間を継続的な教育課程で学ぶ中高一貫校が今年四月現在で一七三校と昨

年に比べ二十校増と発表されている。三年前に試行した向陽高校の指定は前号でも触れましたが、来春から紀北で橋本高校、紀南での田辺高校で実施するとの県教委の発表は、一貫校への是・非はともかく、和歌山市へ比較的近い耐久の位置づけを考慮した際、傍観出来る問題でもなかつたと思ふ。普通科のみの六学級となつた現在、この教育改革の渦の中で、大きな問題に直面した思いがする。

県下の雄、和中进行源流とする桐蔭高校に長年身を置き教頭から我が耐久に赴任された岩橋校長の、そして耐久の良さをミックスした教育術に大いに期待するものである。私学を原点とする我が校の立場を考えた時、県立校にこだわる事のない、超特性を加味した、地域社会でも信頼される進学校として旗印をかかげるとか、時を誤ることのないよう、現場の先生方、PTAが一丸となり時宜を得た道を見すえて頂きたいの思いは、大方の卒業生の願いでもある。同窓会としては、その為の支援は惜しまないつもりである。

同窓会報への協賛広告にご協力下さい。(事務局までご一報下されれば幸いです。)

和歌山県議会議員に
吉井和視氏が就任



吉備町出身

耐久高校出身者としては
棚野九爾明氏(旧中35回生、
昭17年卒)に次いで二人目の
栄達。

氏は昭和45年、高校22期の
卒業で53才。

近畿大学法学部を卒業後、
県庁に入り、平成3年県議会
議員に転進(39才)。連続4
期当選し、各委員会副・長を
歴任後、平成15年5月副議長
に就任。

今6月29日に議長に推挙
されました。

ご就任を祝福し、尚一層の
ご活躍を期待するものであ
る。

尚今般著書「情熱21」を発
刊された。



平成十七年度進路概況について

進路指導部長

田津原 博文

奈良女子大、大阪市立大、
一橋大他国公立大49名合格等、
耐久高校進路状況まとまる。

18歳人口は減少しているが、
人気大学・学部への偏りや、求
人数の減少に伴う進路・就職
等の厳しい状況の中で、今春
の本校卒業生及び過年度生は
よく健闘した。国公立大学の
合格者数は現役生36名、過年
度生13名となり、合計で前年
度を上回った。前途の大学の
他に金沢大、早稲田大、関西
学院大、立命館大、関西大等
希望の進路を実現できたもの
が多かった。日々の精進と粘
り強い努力がこのような結果
に結びついたものと考えられ
る。



(1) 平成17年3月卒業生進路状況

	進学								就職				合 計		
	大学				短大				専修 各種	公務員	企 業	家 業		そ の 他	
	国立	公立	私立	計	国立	公立	私立	計							
男	14	2	64	80	0	0	0	0	20	3	4	0	7	25	132
女	10	9	51	70	0	2	29	31	21	4	5	0	9	6	137
計	24	11	115	150	0	2	29	31	41	7	9	0	16	31	269

(2) 平成16年3月卒業生・過年度生 大学・短大合格者数

	大学						短大						合 計					
	国立		公立		私立		国立		公立		私立							
	現	過	計	現	過	計	現	過	計	現	過	計						
男	14	8	22	2	3	5	130	36	166	0	0	0	0	1	2	3	196	
女	10	2	12	10	0	10	96	13	109	0	0	4	0	4	42	0	42	177
計	24	10	34	12	3	15	226	49	275	0	0	4	0	4	43	2	45	373

(3) 合格状況(平成17年3月卒業生及び過年度生:延べ数)

国公立大学(49)、私立大学(275)、国公立短大(4)、私立短大(45)、専修・各種学校(41)、
就職・公務員(16)

- 国立大学
和歌山大(16)、一橋大、金沢大、
静岡大、三重大、大阪大、
奈良女子大、岡山大、鳥取大(3)、
徳島大(3)、大阪府立大、
大阪市立大、兵庫県立大、
和歌山県立医科大(保健看護4) etc.
- 私立大学
早稲田大、明治大、同志社大(4)、
京都産業大(20)、京都女子大(5)、
京都外国語大(5)、立命館大(7)、
同志社女子大(3)、佛教大(9)、
龍谷大(12)、関西外国語大(7)、
大阪工大(9)、近畿大(26)、
関西大(8)、関西学院大(7)、
甲南大(4) etc.
- 私立短大
和歌山信愛女子短(10)、
京都女子短(4)、
大阪女学院短(7)、
武庫川女子短(3) etc.
- 専門学校
和歌山赤十字看護(3)、
和歌山県立高等看護(2)、
大阪労災看護、
星ヶ丘厚生年金看護(2)、
河崎医療技術(2) etc.
- 就職・公務員
JR西日本、公務員(7) etc.

全国高等学校 校歌集CD制作

株式会社 フロンティア ウォイス

〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-2-8 TEL 03-3294-3540 FAX 03-3294-3549 www.fvo.co.jp

同窓会のホームページ <http://www.naxnet.or.jp~taikyuu/obroom/obindex.htm>

特集

どんな小さな奉仕であつても

国際ソロプチミスト奈良ー平城会長 川本陽子



りよい地域社会と世界をつくるために奉仕活動をしています。

現在私たちは、少子化防止のための子育て支援、少年院への訪問、DV(ドメスティックバイオレンス)シェルターへの救済援助、子供たちとの田植え等々広範囲にわたる活動を行っています。

立夏も過ぎ、白いみかんの花の咲くころになると、私の心はそわそわと有田への郷愁にかられます。海南のあたりから窓を開けると、あたり一面に甘いフルーティーな香りが漂い、豊かな自然に恵まれた美しいふる里を満喫する一時でもあります。生まれ育った場所でありながら、離れてみてその良さに気づき、感動します。

今は古都奈良に居住しておりますが、十年程前から国際ソロプチミスト奈良ー平城の奉仕団体の会員になり、今期は会長の役目を預かりました。

この国際ソロプチミストという団体は、世界百二十五ヶ国にあり、約九万三千人の有職女性会員が「女性の地位向上を目指して」よ

特に今年度は、次世代の青少年を育成するという目的で、奈良県立郡山高等学校のボランティアグループを「Sクラブ」として認証しました。「Sクラブ」の「S」はサービス、スクール、ソサエティのSで、彼らによりよいボランティア活動をするため、私たちが経済的な支援をしていくこととなります。

また、当校と耐久高校とは古くから野球を通じて深い親交があり、また今回のクラブ結成に際して委員長として尽力くださった会員の夫君が耐久高校のOBであるなど、深いご縁を感じ、うれしく思いました。

もともとボランティアという言葉は、教会にて神父様がお出ましになるまでの間、パイプオルガン奏者が奏でる「即興曲」で「心のままに」という意味の「ボランティア」という音楽用語から発生した言葉だそうですね。ごく自然発生的な行為が結果として人々の心に安らぎを与える心の流れの表現だということでしょう

か。高校生たちが学業にスポーツにと忙しい合間を縫って、仲間たちと交通安全のため運転者に巾着袋を配つたり、世界遺産である奈良公園の環境整備等々、ボランティア活動に励む姿はどんなにか美しいメロデーを奏でられていることかと、心豊かに未来への希望を感じます。

今こうして日々忙しい生活の中で、少しでもこのような活動をとと思うようになったのは、志半ばにして夭折した高校時代の同級生である親友が「一人一人が世の中のためになる事をしたら、社会はずいぶんよくなるんやで」と言った言葉が支えになっていいるからです。家庭と仕事を両立させながらも、時間の

許す限り、弱者への奉仕に走り回っていた彼女の想いを、今になって多少なりとも受け継いでいこうと思うようになりまし。

ソロプチミストの活動を終えた帰り道、彼女に「こんな程度でよろしいでしょうか?」と問いかけると、「まああなただったらこんなものでしょう」と答えてくれているように感じます。

どんな小さな奉仕であつても、人のためというのではなく、私自身の人生を豊かに、人間として成長させてくれていると思える日々です。

プロフィール
・耐久高校卒業(第18期)
・和歌山大学教育学部卒業
・花芸安達流(主宰安達瞳子)専任講師として各文化教室
その他にて生け花、フラワーアレンジメントを教える。
・国際ソロプチミスト奈良ー平城会長



第19回リジョン大会にて

同窓会活動報告	2005		
	3月 1日(火)	卒業式(全日制・定時制 二回)…会長	29日(日) 硬式野球創部100周年記念事業 校長、会長 他関係者
	7日(月)	同窓会役員会(学校)	6月 3日(金) 宮井教頭と懇談(於 校長室)…会長
	4月 5日(火)	教職員送別会(於、横楠)…会長	8日(水) 同窓会役員会(学校)
	7日(木)	同窓会主催 藪添校長送別会(於、ドンキー) 広井元校長、小川前教頭、楠山前事務長、名島様、 宮井教頭他同窓会関係教諭、会長他役員	7月 2日(土) 県同窓会連絡協議会総会 (紀州南部ロイヤルホテル)校長、会長、白井
	11日(月)	新任岩橋校長と懇談(於 校長室)…会長	4日(月) 同窓会役員会(学校)
	16日(土)	硬式野球部監督歓迎会…下野、橋本	
	26日(火)	同窓会役員会(学校)	
	5月14日(土)	関東耐久会総会(ホテルメトロポリタン池袋) 岩橋、藪添新旧校長、伏木、橋本	※会報委員会、同窓会館建設研究委員会、組織強化委員会に於ても適宜会合がもたれている。

「同窓会館建設」夢の実現にご理解とご協力を…!

学校支援活動

「国際社会・国際交流で大事なこと」

及川 伊佐子氏



カ、ニュージーランド、マレーシア、イギリスなどの国々を例にとり、その挨拶や習慣、文化の違いを紹介し、私たちにとって一見違和感を持つ挨拶や習慣にもかかわらず理由があり、その国の人々の心がこもっており、国際交流にはそれを知る楽しさもあるということ。また、「国際社会と日本」として、なぜ日本が国際貢献や支援をしているのかについて、戦後の日本がさまざまな国や国際機関に助けられて来たこと、世界には貧しい国や人々がたくさんいるということなどを説明して下さいました。そして、国際交流を行うことは決して難しいことではなく、誰にでもできることで、日本人としての誇りを持ち積極的に取り組むように激励して下さいました。

平成17年3月23日社団法人日本外交協会国際事業部長の及川伊佐子氏をお招きし、1・2年生五六〇名を対象に講演会を実施した。日本外交協会国際事業部は外務省主催の「日本・太平洋島嶼国若人交流計画」も担当しており、本校とは昨年8月のパラオ共和国への生徒派遣や10月のパラオ共和国からの生徒受け入れなどでたいへんお世話になり、その責任者及川部長である。

講演では、「異なる文化・習慣の中に人の『心』を探す」として、アメリカ、スリラン

させ、また自ら生徒達の中に入ってマイクを向けるなど、対話型の講義を心がけ、内容も非常に解りやすく面白いものであった。膨大な知識があればこそできる、すばらしい「授業」であった。

なお、日本外交協会の機構変革に伴い、及川先生達は社団法人国際フレンドシップ協会に異動となり、事業を引き継いでおられる。

学校支援事業

支援活動として「先輩による授業」など講演会の開催。又、資金援助では、国際理解推進委員会への助成・楽器不足に絡んで「吹奏楽部」への支援等を行っている。又、外的には「耐久高出前講座」として先生を派遣し、学校のイメージアップの一助としている。



マンドリン部 特別賞受賞

七月三十日・三十一日の両日、大阪府立青少年会館文化ホールで開かれたギター・マンドリンフェスティバルにおいて、本校マンドリン部は、十六都道府県・五十四校約二千人の参加者の中から、審査の結果見事「特別賞」として「国際賞」と「大阪市長賞」を受賞しました。

県美術家協会会長に就任

中井由純氏



湯浅町・高8期67才
金沢美術工芸大学・彫刻科卒

彫刻家・二紀会 同人

氏は耐久高校で長く美術を担当され、近年は海外出展を行い各賞に輝いている。同協会は七部門で構成され、会員500人、毎年「県美術家協会展」を開催し、県下巡回展も行っている。

◆同窓会 総会のご案内◆

とき 平成17年10月30日(日)
ところ 湯浅町地域福祉センター
湯浅町道町北 (TEL64-0408)

[第一部] PM 1:00~
星野隆子と
耐久高マンドリン部

星野隆子 Takako Hoshino
Mezzo soprano lirico
メゾソプラノ・リリコ



大阪音楽大学大学院オペラ科修了。イタリアでも珍しいリリック・メゾ・ソプラノとして表現力豊かな歌唱力と、魅惑的な容姿で多くのオペラファンを魅了している。
「さとうきび畑」「黒猫のタンゴ」etc...

[第二部] PM 1:50~
二年に一度の総会です。
事業報告・役員改選 ほか
■皆様お誘いの上、是非ご出席を！

井上 卓氏 (高13期・元耐久高教諭)

「稲むらの火」を英訳

スマトラ沖地震でツナミが世界的にも話題になり、地震、津波防災が大きく叫ばれている今「稲むらの火」の教訓

が生かされればと、広八幡、佐々木公平宮司さんが国内43ヶ国大使館にこれを送り反響をよんでいる。

第四回 関東耐久会総会の記

五月十四日(土) 正午より

池袋ホテルメトロポリタンにて開催。当日は冬を思わす肌寒い一日だった。遠く和歌山より新旧の耐久高校校長先生・正副同窓会長と四名のご出席を戴きこの会を盛り上げて下さった。心よりお礼申し上げます。出席八十一名。今年も盛大に和気藹々の中に九鬼副会長の司会で始まる。耐久高校の校歌斉唱のあと高居会長の挨拶。上野副会長より昨年度の事業報告と会計報告、本年度の行事計画、中村監事の監査等議事はスムーズに進行。総会一部を終る。二部の懇親会は大野副会長の司会。ご来賓の御三方よりご挨拶を戴く。時間の制限がありゆっくりお話を伺い得ず残念だった。母校のため常に奔走くださる正副同窓会長に厚く感謝申し上げます



い。心温かい素晴らしい敷添校長が定年退職され、進る情熱の岩橋新校長を迎えた在校生の幸せを思う。アトラクションは新進気鋭の和歌山出身の落語家三笑亭恋生さんの小噺に楽しいひと時を過ごす。扇子一本で人を笑わせ泣かす芸の道はさぞ厳しく険しいと思うが頑張ってほしい。十分間の休憩のあと乾杯。立食パーティーが始まる。会の進行につれ相互の親睦も深まり打ち解けて談笑。なれずしは今年も大好評。料理もおいしかった。当ホテルにお勤めの前郁夫様(評議員)がいろいろと便宜を図って下さったことを付記しお礼申し上げます。耐久高校硬式野球創部百周年への寄付の千円の騰脂色のタオル五十枚があつという間に売り切れた。楽しい語らいは尽きず三十分。二十分。十分とうとう一時間延長。神山顧問は御年八十六歳。姿勢よく豊饒として閉会の辞をのべる。高居会長は八十歳。このゴールデンウィーク中十日余をかけてアフリカに出張。砂漠地帯を車で駆け巡られたそうだ。帰国後まだ日も浅いがお疲れの素振りも見せず本日の第四回関東耐久会成功のためご尽力下さった。会長あつての耐久会。皆様あつての耐久会をみんなで力をあわせて盛り上げてゆきたいと思う。ご高齢の方のご活躍は私たちに刺激と希望、勇気を与えてくれる。再会を約し午後四時散会。熱気は覚めずおそらく二次会、三次会へと発展していったと思う。

ふるさとをとほく離れしものら集ふ関東耐久会とはに榮えよ
関東耐久会副会長 丸山 昌子

第三回関東耐久会 ゴルフと軽井沢散策会

七月二十五、六日の

二日間、昨年同様軽井沢に於けるゴルフコンペの予定で、神山顧問始め十数名の会員があさま五二一号で東京駅を出発。軽井沢着後三台のマイクロバスに分乗。お洒落で軽井沢の雰囲気相応しいクリオコートに午後五時到着。オナーの南方由子様(33年卒)の行き届いた庭園の入母家でコーヒーと高原の綺麗な空気を満喫。戦時中の思い出話に花が咲きました。

前夜祭会場には同窓会旗、テーブル中央には本部より送られた別染の旗を立て午後六時高居会長の挨拶でいよいよ宴会開始。白赤ワイン、ビール等々、美味しい数々の料理に話も弾み皆様ご機嫌よろしく会も酣になり庭園を挟んだ素敵なホールへ移動。高女22期太田様の「岸壁の母」によるにわかに大爆笑。全員参加のカラオケ、ダンスに時を忘れ延々十一時近く迄最高の夜を過ごさせていただきました。あいにく台風襲来の為、翌日ゴルフコンペ中止。朝食後、橋本会長より湯浅特産手づくり醤油、南方様より信州の苺ジャムを夫々お土産に頂き名残りを惜しみながらの散会でした。会長と四人の散策組は重要文化財「三笠ホテル」見学。早々に雨の軽井沢に別れを告げました。高井会長始め役員の皆様方、本当に有難うございました。

松井順子(高一)

- ◇「耐久校史」…… 150周年記念誌(A4判279頁) …… 5,000円
- ◇校歌集CD …… 旧制耐久中、有田高女、耐久高校 …… 1,500円
- ◇「硬式野球創部100年のあゆみ」記念誌 …… 2,000円
只今、編集、制作中。12月発売予定(OB会より補助しますで格安)

貴校創立150周年記念誌・会員名簿・硬式野球創部100周年記念誌作製のお手伝いをさせていただきました。

KOSAIDO 株式会社 廣濟堂 大阪事業部 データベース部

大阪府豊中市蛸池西町2-2-1 TEL06-6855-9240 URL:http://www.k-kosaido.co.jp

同窓会への問いかけ・ご提言は、何なりとお申し出下さい。

硬式野球部創部100周年記念事業

セレモニーと祝賀パーティー 記念試合・記念誌の発刊

記念事業実行委員会の企画した
標記念事業は、五月二十九日(日)
文武両道の伝統校、彦根東高校(滋
賀県)を招聘し、八時三十分から
「なぎの里球場(湯浅町)で行われた。

記念セレモニー

本校プラスバンド部による選手
の入場行進に始まり、両校の校旗掲
揚の後、馬上哲也記念事業実行副委
員長の開会宣言によりセレモニー
が行われた。

下野憲英創部一〇〇周年記念事
業実行委員長(OB会長)と、岩橋
憲司校長の挨拶の後、彦根東高校野
球部OB会代表、武田益利氏のお言
葉を頂戴した。

来賓紹介に続き、両校キャプテン



による力強い
スピーチがあ
り、創部一〇
〇周年記念の
楯と記念品は、
橋本佳己同窓
会長(野球部
OB)から両校
に贈呈された。

に贈呈された。



記念試合

記念試合(W)は、10時から伏木建
湯浅町長の始球式により熱戦が展
開された。

第1試合

耐久 00000001000-1

彦根東 0000000010-1

第2試合

彦根東 00000100000-1

耐久 014000031x-9

※両試合を通じ選手達は技術・マ
ナーを含めた多くを学び、感じ得
たものと思う。第2試合で押し出
しを含む4点がカウントされた
際、「こんな事では耐久さんに申
し訳ない」と云われたOBさんの
姿勢には「さすが名門校彦根東」
の印象を強く感じたものである。

記念試合挨拶

硬式野球部創部一〇〇周年記念事業

実行委員長 下野 憲 英



彦根東高等学校野球部の選手
の皆さん並びに関係者の皆さん
今日は耐久高等学校硬式野球部
創部百周年の記念試合に遠方か
らようこそお越し下さいました。
本校の歴史は嘉永五年(一八五
三年)濱口梧陵先生等が文武両
道を教える稽古場を創設されて
から今年で百五十三年目を迎え
ますが、全国でも有数の歴史と
伝統のある学校であります。そ
の稽古場が創設されてから五十
三年後の明治三十八年(一九〇五
年)に野球部が誕生したのであ
り、和歌山県では桐蔭(旧制和
中)田辺高校に次ぐものであり
ます。

昭和二十五年頃の時期を推算し
て九回出場できていません。こ
のように百年の道のりは決して
平坦ではなく、資金難や部員不
足などの困難を乗り越え幾多の
変遷を経ながら、創立者の精神
である文武両道を果たしてきた
多くの球児を輩出し、各方面で
活躍され今日に至っています。

記念事業の実施に当たって、
これらを「百年の歩み」として
記録に残すと共に、この機に更
に精進し野球を通じて心身を鍛
え、多くのことを学んで欲しい
と思います。そして本日の記念
試合が心に残る意義深いものと
なり、両校が甲子園への第一歩
となるように頑張ってください。

最後になり
ましたがこの
記念試合の実
施に当たって
お世話頂きま
した関係各位
に厚く御礼申
し上げ挨拶と
致します。



耐久高校硬式野球創部100周年おめでとうございます。
夢の甲子園にむけ、さらなる努力・精進を!

記念祝賀パーティー

国民宿舎湯浅城にて午後五時から、パーティーが催され、県高野連、田井伸幸会長（県和商校長）や、吉井和視氏、松阪英樹氏、浅井修一郎氏ら地元県議、日本高野連常任理事、尾藤公氏（元箕島高監督）、耐久一五〇周年記念実行委員長の上野寛氏、藪添泰弘前校長、歴代耐久高・部長、監督、及び関係各位、そして、梅本正之氏（前阪神タイガース虎風荘寮長）、OB他、多数の出席のもと行われた。

下野憲英実行委員長は「今日一〇〇周年を迎えられたのは、先人や皆さまのお陰です。文武両道の精神を受け継ぎ野球を通しての立派な人づくりに努めたい。又、この機をバネに甲子園への夢を果たしてもらいたい。」との挨拶があり、続いて、岩橋憲司学校長、県高野連会長田井伸幸氏、県議を代表しての吉井和視氏によって、それぞれの立場でのご挨拶がなされた。

そして日本高野連技術振興部門担当尾藤 公氏のご挨拶の締めくくりに「本日、試合を少し見せて頂いたが、両校ともなかなかいいチームで磨きようによっては甲子園も夢ではない」と言われたお言葉は、関係者には、力強い有難いプレゼントであった。

祝宴は、伏木建湯浅町長の乾杯のご発声によりなごやかなムードの中、思ひ出話し等で大変な盛り上がりを見せ、松本秀法副委員長の閉会の挨拶でめでたく終宴した。



◇伝統校との招待試合
（なぎの里球場）

5月7日(土)

桐蔭高 9 対 5 耐久高

耐久高 5 対 2 桐蔭高

5月8日(土)

田辺高 9 対 5 耐久高

高野山高 6 対 1 田辺高

耐久高 9 対 0 高野山高

◇近隣高との招待試合

（耐久高グラウンド） 予定

8月2日(火) 有田中央高とW

8月4日(木) 箕島高とW

◇県外優秀高との招待試合

（なぎの里球場）

8月14日(日)（京都）平安高校とW

◎記念誌発刊は12月末を予定してありますがご希望の方は事務局までお申込み下さい（二、〇〇〇円）

◎創部一〇〇周年記念事業に当り、記念グッズとしてのタオル販売へのご賛同、ご協力に始まり、格段のご配慮、ご厚志を賜りました多くの皆様に紙面をお借りして厚く御礼を申し上げます。

お蔭様で所期の目的を果たす事が出来るものと喜んでおります。

「甲子園でオール耐久同窓会を！」

正夢となりますことを期待し、御礼とご報告を致します。

※部員は現在51名。高津 亮先生が那賀高に転出され、今春から岩岡三郎(昭47卒)OB氏が監督として指揮をとっている。

◆彦根東高校は滋賀県代表決定戦で近江高校に惜敗（5対0）したものの見事、準優勝の成果を挙げられました。

貸出し用校章小旗と名札を用意してます。



クラス会・同窓会の集いに重宝されると思います。精々ご利用下さい。（事務局）

創部100周年記念事業へのご協力に感謝いたします

耐久高野球部OB会会長 下野 憲 英

耐久高野球部OB会顧問 橋本 佳 巳

同窓会委員会情報

◇同窓会館建設実行委員会

学校敷地内を条件とし、同窓会館の使命を持ち、一方、生徒活動にも使用出来る多目的、併用館を念頭に4ヶ所の候補地を選定し、面積、地形を調査の上、学校側に提示した

◇組織強化委員会

- ・同窓会総会を前に今一度各期の幹事・評議員さんのチェックを行う
- ・50才を迎えた学年と卒後4~5年を経た期を対象に同窓会開催を奨励する運動の続行

◇会報委員会

8月発行の表紙に冬服のセーラー服、何だか違和感があると思いつつも地震・津波防災を見直す一助になればと敢て採用することにした



旧制耐久中学39期

最後の同窓会



旧制耐久中学39期の同窓会は、今年卒業六十年、そして全員喜寿を迎える節目の年で、五月二十七日懐かしい母校のある広川町で、三十三名が集って行った。

先ず、創立者の一人浜口東江翁や中興の祖濱口容所翁生誕の赤レンガの濱口吉右衛門邸を訪れ、

所長の塩路信兼氏の温かい出迎えを受けた。その後、垣内貞の案内説明で邸内を一巡した。

同家の本屋は築二百年以上の立派な伝統的建築で、床柱には安政の津波の大波の後が残されており、築百年余の壮大な木造三階建の家屋、それに四季の植物が繁る広い庭

園などを見学、これらは明治・大正の先輩達の卒業を祝う園遊会が催された所でもあり、とても感慨深かった。

その後、梧陵翁の築かれた「稲むらの火」の堤防を見ながら耐久中学校に至り、在校当時と変わらない校門、記念館、スタンド等を巡り「滝原温泉・蜷の湯」での総会となった。

石原久夫代表幹事の挨拶、平林宗雄君の祈願による物故者追悼、長く同窓会のために尽力された垣内惇三君に感謝の楯を贈呈、そして千葉県から駆付けた宮本章君の乾杯で宴が始まった。

緊迫する戦雲の下で学習や教練、勤労奉仕、それに学徒動員による播磨造船所での苦闘、それらが、今は懐古談となつてはなしは尽きなかったが、午後四時、佐々木史郎君の閉会の言葉で終了。

ただ39期同窓会は、この喜寿同窓会を最後とすることが前から決まっております、誰もがひとしお名残残きない別れとなった。

(文・垣内貞)

「耐久懐古」(II)

旧耐久中教諭

斎藤勇吉

(今回は耐久赴任当時の雰囲気や名物行事を紹介)

手が揃っており、会合の折などに多人数が参集し、和気藹々たるものがあつて、流石私学の流れを汲んでいるなあと思つたものです。

佐藤校長の頃、従来の学年二学級が生徒増で三学級制に変更した時に、校舎増築の話が出ました。一教室に二万円の新築費用が必要とあつて、

僕が着任した時に耐久記念館が完成し、その落成式が行なわれました。記念館というのは「耐久社」発祥の時の校舎です。最初の校舎は田町の崎山氏宅横の小路に発起人宅の倉庫を臨時に使用したようですが定かではありません。その後大道の安楽寺東隣に新築、その校舎が銃器庫になつていたので、校地の南東隅に復元し、又県に寄付したとのことです。

後に南海大地震による津波で大破損、新制耐久中学校発足の時に現在の位置、(耐久中学校正門左側)に移転。長く梧陵・明岳・東江先生の創業の記念として活用されています。

当時は、同窓会長阿瀬卯兵衛・副会長長岩崎平助・幹事堀田健三・岩崎功・鎌田弥一郎の各氏など若

又、「体育館」(現校舎に唯一その姿を残している建物)を建設する際、県から派遣された若い技師達がハンドルー一つで全館一斉に開閉出来る新様式的设计を作成しましたが、その効果の永続性に疑問があつたので、一窓一窓開閉する旧様式を主張したのに、県は設計通りに強行。出来上がったら、一週間程度で心棒が曲つて動きがとれなくな

お蔭様で創立45周年を迎えました。

21世紀 とわ 永遠の生命 いのち 鐵と共に 我らが職場



三協則武鋼業株式会社 代表取締役 木村哲治

〒580-0045 大阪府松原市三宅西4丁目543番地の2

《母校の弥栄をお祈り申し上げます》

(旧中40期卒)

同窓会のホームページ <http://www.naxnet.or.jp~taikyuu/obroom/obindex.htm>



制服の思い出

山際 ヒロコ
(高女26期)

私は有田高女二十六期生です。当時、小学生だった私は、紺のサージに有田川を象徴したブルー系の細い三本線のセーラー服に黒い棒ネクタイ、美しい髪(ひだ)の多いスカートという有田高女の制服を着て通学する姉や先輩の姿をみて、自分も早くあの制服を着たいなあと思えたものでした。

夏は白地に紺の衿と袖口にそれぞれ三本の白線が入った清楚なものでした。

又その頃は進学に対する干渉もなく、私は有田高女の制服で通学したいばかりで入試を受け、幸いにも合格し憧れの制服姿で通学することが出来ました。その喜びは今も忘れることが出来ません。

さて、学校生活が始まって間もない修身の時間、担当の松本や糸子先生から服装に関する次のような訓話が行われました。

- (1) 髪は後で二つに分け、黒いゴムひもで結ぶ。
- (2) セーラー服の丈や型に注意する。

(3) スカート丈は脛立ちをし

て裾が床に触れる程度、長くても短くても駄目。

以上、来週まで実施してくる事という、今では考えられないような内容でした。

検査の日、ネクタイを付けていない人は、「寝巻姿で来たのと一緒に」と、きついお叱りを受けました。スカートは、今のようになんてアイロンの生地はなく、毎晩寝押しをして襷山を整えていました。

一時期、戦争が激化した頃、スカートの代わりにモンペを履いたり、国民服という無粋な服の時期がありました。戦後は元の制服姿に戻りました。

高校に編入組はそのまま、新しい耐久高校の制服は三学期からだだったと思います。元の高女の制服と色・型がよく似ており、いつも懐かしく「ああ耐久の生徒だなあ」と眺めております。

でも、よく見るとネクタイをせずに登校する生徒をしばしば見かけます。生徒の服装が学校の雰囲気にも表れているように思われて少し心配です。誇りある耐久の生徒として皆さんで伝統を守って下さい。老婆心まで……。



制服への想い

大藤 佐和
(高43期)

現在の制服は私がついてきた頃のものと同じですが、着方はそのころと随分違います。その当時はスカートは長く、ネクタイは小さく結ぶのが主流でした。スカート丈は短い生徒もいましたが、膝の後ろの線が綺麗でないと

かつこわるい、とほとんどの生徒は隠していました。ネクタイは形よく結べるよう何度も鏡で確認し、身だしなみにはずいぶん注意して過ごしていました。夏服にもネクタイがあり、中学生から一歩大人になったようで嬉しく感じたと覚えています。

今の耐久生の着こなしは悪く言えばだらしない、良く言えば開放的なのが主流になっっているように思えます。是非とも校風にあった着こなしを、耐久生の誇りを持つてマスターしてほしいと願っています。



り、未だにその後遺症が残り生徒諸君に不自由をかけている始末です。

当時は個性豊かな先生方が多く、数々のエピソードを残しています。そんな中から二、三紹介しましょう。

未だに語り種くまになつてゐるのが児玉先生の厳しい英語の授業です。

先生の英語の授業に生徒(特に新入生)は油の絞られ通し。毎日のように暗誦暗誦の連続で、教室で出来なかつた生徒は

休憩時間に職員室に呼び出され、ベソをかきながら暗誦している姿をよく見ました。それが後の耐久英語の礎になつたようです。

国語科の菅原先生は怪談が得意で、授業中教科書を立たせては怪談話。廊下を人が通ると国語の授業へと早変わり。生徒達はそれが嬉しくてたまらないようでした。

昭和十六年、佐藤校長時代に、私にとつて初めて経験した学校ストライキがありました。その原因は極めて些細なことでしたが収拾には随分骨が



折れたようです。事の発端は上司の受けがよかつた新任先生と上司のあだ名の電柱に落書きされたことでした。激怒した上司は朝会で犯人捜しの服装検査を提案し、反対を押し切り検査を強行したことがストライキの引き金になつたのです。

当時の先輩の先生方や上級生諸君の骨折りで平静に戻りましたが、当時五年生の級長であつた棚野九爾明氏なども解決のために尽力されたことが思い出されます。

足掛け五年にわたる第二次世界大戦が勃発したのはその年の十二月八日のことでした。

因に、翌十七年五月、創立九十周年記念式典や志気を鼓舞するイベントが盛大に挙行された。



ペットと泊まるログハウスの宿

パートナーズハウスゆあさ

横山 亨(高44期)

湯浅町山田山・TEL・FAX 0737-65-3411 URL: http://www.partnershouse.jp

同窓会文庫

卒業生及び関係者の卒著書を集めて協力にご収集ください

同窓会事務局

地域に密着した地方新聞

有田タイムス

湯浅町・TEL 0737-62-3111

デジタルカメラのプリントは超画質フジカラー純正で20分仕上げ!

フォトショップアタナカ

湯浅町湯浅1852 (ユビア1F) TEL (FAX) 63-2170

最近まぎらわしい呼びかけの電話や郵便が多くなった様です。十分ご注意下さい。



高3期

新緑の有馬に遊ぶ



五月十三日。微風快晴、関西の奥座敷有馬温泉はまさに新緑の中にあつた。兵衛・向陽閣での一泊二日の集い。

去年の山陰路の出会いからちょうど一年である。

恩師、広井先生をまじえて男子十五、女子二十五、総勢四十名の参加はまずくと見えよう。

いつものことながら宴会に先立つ黙祷は辛いものである。この一年でまた三名の友を失った。瞑目の中にしばしその面影を追う。

今年八十四才になられる広井先生は益々お元気。よどみない挨拶



多を聞きながら「先生にあやかりたいなあ」の思いも。

宴会の盛りあがり毎度のこと。大きな歓声とはずむ話は留まることなく三時間は寸時にして終った。

同窓会は何回やつても楽しい。そこにははじけるような青春があり、何よりも明日への活力を与えてくれる。

そんな高ぶる思いが宴会の真最中でありながら「来年はどこでやるん？」と言ういささか気の早い声となる。お互いいつまでも元気でありたいと願う一瞬でもあ

部屋に戻る途中、エレベーターの乗り次ぎを間違え、元の場所に逆戻りして一同爆笑、やはり年寄りには大きな旅館は不向きであることを痛感した。

帰路、丹波篠山町を散策、少し歴史の風にも触れた。また神戸の南京街は土曜日とあつて開放的な若者達で溢れていた。

古希を過ぎてなお健康でいられることに感謝しつつ、心地よい余韻に浸りながら二日目の夕方恙なく流れ解散となった。

(林 美喜雄)



高7期

桜満開の大阪城を見下ろす ホテル14階に70名参集!!

高7期生同窓会は、2年ごとに各クラスが世話役となつて会を開いているが、本年四月十日、花見時に合わせて、大阪城を眼下に見下ろす、馬場町の「KKRホテル大阪」の14階大宴会場において、二年ぶりの会合を開いた。

当日は晴天に恵まれ、絶好の花見日和、各地から七十名が参集(湯浅町からバス一台二十名が参加)、これまでにない盛大な同窓会となった。

先ず世話役代表五百崎耕一君の挨拶、浅井祥多君の司会によつて開会。物故者への黙祷、校歌斉唱のあと、高校卒業後阪神タイガースに入団、選手、コーチ、寮長として五十年間多くの選手を育てて来た同期の梅本正之君から、これまでの野球人生についての特別スピーチ、続いて野球部OB会の前田道治君、竹林宏君、梅本正之君、酒井政広君らより創部百周年記念行事の訴えがあり、次々と余興を交えながら懇親会に入った。あつという間に時が過ぎ、午後三時、最後に「次会は古稀を迎えるの記念大会、全員健康元気に迎えよう」と万歳三唱して閉会した。



閉会后二次会は、大阪城西之丸公園の花見会と大阪歴史博物館の「阪神タイガース展」見学の二コースに分かれて各々散策、過ぎ行く「浪速の春」を満喫しながら散会した。

(戎 和男)

<p>扇屋電機産業株式会社 相談役 木内 大夫 (旧中) 東京都渋谷区恵比寿南2-8-13 神戸・尾道・岡山</p>	<p>吉田被服工業株式会社 代表取締役 吉田 俊彦 (高4期) 米子市和田町3005 TEL. 0859-25-0888</p>	<p>熱帯魚&器具他 中紀ペット 西 邑 孝 (高4期) 御坊市日吉町154-6 TEL. 0738-24-0133</p>	<p>二コース 旧制耐久中学・最終学年生同窓会ご案内 (昭21年入学~23年終了) と き 11月5日(日) 11時30分集合 と ころ 太閤園 (大阪市都島区綱島町9-10 TEL06-6356-1110)</p>
--	--	--	--



52年前の修学旅行を再現

卒業50周年が過ぎた私たちは、古希を迎えるのを記念して、半世紀前の修学旅行を再現しようと呼びかけに、約30人が参加しました。好天に恵まれた6月5日東京八重洲口に集合、熱海駅で和歌山からの参加者に加え、箱根観光をして箱根湯本温泉で一泊、宴会も大いに盛り上がリセーラー服と詰えりの耐久生に戻って歓談は夜半まで尽きず、翌日は江ノ島、鎌倉を観光して横浜ベイブリッジからお台場を通り、東京観光をした後、皇居二重橋前に並んで50年ぶりの記念写真を写し東京駅で解散、またの再会を約して家路につきました。

当時の「修学旅行のしおり」を見ると、携行品に「米1升6合」というのがあります。私たちが生きて来た食糧難の時代を思い出おす懐かしい記録です。(永廣 格)



世界の名画とうず潮の旅

昨年の「古都錦繡の旅」(和歌山担当)から今年「淡路・徳島の旅」を大阪が担当。

五月二十七日十一時、新大阪駅に元気づっぱいのジイジ・バアバ四十三名が集結。抜けるような青空の下、一行は豪華バスに乗り込み、明石大橋を渡り、百花繚乱の「あわじ花さじき」へ。その高台には元衆議院議長・原健三郎氏の銅像が建っている。これぞ我が母校が誇る二科会々員で彫刻家の橋本和明氏の作品である。子供を伴い指さす像形は夢と希望を語りかけているようである。

続いてバスは安藤忠雄氏設計の睡蓮の池の下にご本尊を安置している本福寺・水御堂にお参りする。

今宵のお宿は洲本温泉、「ホテル・ニューあわじ」。海を眺めながらの入浴でホッと一息、夜の宴会へ。

開会に先立ち物故者に黙祷を捧げる。小川会長の挨拶に続いて広井先生からお言葉をいただく。ヨーロッパの文化に触れられ、「古き物を大切に」、「心にゆとりのある生活を」と熱く語られたのは印象的。

乾杯の後、会食、歓談……。友と語り、酌み交わす酒の味はまた格別。飲む程に、酔う程に盛り上がり、次々に自慢のノドを競い合う。先生もつられて？ 大ハッスル。朗々たる「古城」の歌声が響きわたる。そして、それぞれ趣向を凝らした「仮装」「変装」の熱演に会場はヤンヤの喝采と爆笑の渦と化す。

時を忘れ、

年を忘れる瞬間の三時間であった。次会を湯浅組にバトントッチし、大宴会に幕。

翌朝九時、この旅のメインでもある鳴門市の丘の上に建つ「大家国際美術館」へ。

ここは世界初の陶板画で作られた原寸大の西洋名画を多数常設展示している美術館だ。荘厳な雰囲気の中、「最後の晩餐」、「モナ・リザ」、「晩鐘」など……。世界の名画を鑑賞し、至福のひと時を過ごす。

ラストはうず潮観潮。タイミングよく大きなうずを目の前にして船上からドツと喚声が湧く。

楽しかった二日間を語り合い、笑い合い、「四期生でよかった」、「あしたも元気でいようネ！」……名残つきない想いを乗せてバスは終着の新大阪駅へ。来年の春「六甲山ホテル」のロビーで「アナタ」をお待ちしています……

(亀井慶子)



小川産業株式会社

代表取締役社長 小川 禎一 (高4期)
奈良市学園緑ヶ丘2丁目11-11 TEL.0742-44-5072

めざせ甲子園—不断の努力

球 想 会 (高4期)
上野山和夫・中邑信五
五百崎博己・橋本佳巳



株式会社 ニチエイ

代表取締役 櫻 永 純 一 (高4期)

神奈川県大和市代官2-2-24 TEL.046-268-4520
営業所・座間市入谷 第二工場・綾瀬市寺尾台

絆 図書部の巻

我が校図書部の歴史はとても浅く、長年図書同好会として活動していましたが、平成十年、図書部に昇格しました。現在三年十名、二年四名、一年三名、計十七名のこぢんまりとした所帯で和気あいあいと活動しています。個性豊かな生徒の集団のため、時にまとまりがなくてバラバラなこともありますがお互い求めるものが共通しているため部員が集まることに楽しい話題で盛り上がり、いつの間にか時間が過ぎていたりして、忙しい高校生生活の「ほっとタイム」になっています。

主な活動は月一回の「回廊」の発行で、そこには読んだ本の



好きな漫画、観た映画、感銘を受けた出来事など日々感じたこと、今自分が興味を持っていること、しつこく気になることを、現在の高校生で綴り、毎回テーマを決めてイラストも交えて発表しています。

去年は七月に京都へ研修旅行に行き、西陣、壬生、高原、伏見稲荷、二条城など大河ドラマの舞台となった新撰組の史跡などを主に訪ねました。その様子は「誠巡り京歩き」「清水・八坂ぶらり旅」として文化祭で展示発表され、毎年恒例となったカラフルな手書きイラストの色紙展示とともに好評を博しました。今年の文化祭は例年になく凝った展示にしようと五月から話が盛り上がり、いろいろと策を練り、計画を立てている段階です。

より充実した活動のためにも、それぞれの個性が際立った、魅力ある読み応えのある「回廊」を作り、文化祭の展示も工夫して図書部をもっとアピールしていこうとしています。



顧問 大藤佐和

Echo!

- ・災害と教育、この国にとつて常に古くて新しい課題でしょう。
- ・夏後市郎 (旧中25期) 一度行きたいネ!
- ・あのタオル持参で。
- ・登尾正晴 (旧中27期) クラス会だけの集いも盛んに行われているようです。期全体に呼びかけられてはいかががでしょうか。ユニークな企画や観光を兼ねての同窓会も楽しそうですね。(遊びたい生)
- ・150周年での郡山高校と今回の彦根東高校共に文武両道の学校と聞く、いい勉強になったことと、今後に期待します。(Y生)

ご支援の皆様へ感謝

- ・会報へのご支援とご献金に心よりの御礼を申し上げます。
- ・木村哲治様 (旧中40期)
- ・夏後市郎様 (旧中25期)
- ・登尾正晴様 (旧中27期)
- ・旧耐久中39期会様
- ・有田高女22期会様
- ・有田高女23期会様
- ・有田高女24期会様
- ・有田高女25期会様
- ・有田高女26期会様
- ・高校3期会様
- ・高校4期有志様
- ・高校13期(5・6組)様
- ◎同窓会館建設基金として頂戴いたしました。
- ・旧制耐久中39期会様



同窓俳壇

宮田誠太 (旧耐久中)

・雨ごとに緑深まる芝生かな

古川桂三 (高2期)

・球児らに一握の土 春は逝く

寺田裕美 (高5期)

同窓川柳

・先生の渾名なつかし こんぼさん

同窓歌壇

下野香代 (高20期)

・百年の悲願を背に投げる球

甲子園まで届けと祈る

森沢春秋 (高女22期)

・過去遠し 橘香るまなび舎の

変り果てるも吾も老いたり

『編集後記』

長らく母校のために尽力し、偉大な功績をあげられた藪添校長が定年退職され、新校長に岩橋先生をお迎えしました。本誌のためにお二人からご挨拶を頂きました。

硬式野球部創部一〇〇周年記念事業は、多くの方々のご支援を得て滞りなく進められています。記念誌の発行などまだまだ事業は続きますが、皆様の一層のお力添えをお願いする次第です。

「同窓会館の建設はどうなっているの?」と関心を寄せていただくことも多くなっています。同窓会としては、「会館建設研究委員会」を中心に、他校の実態を調べ、基礎的なデータを集めて具体化を検討している段階です。

関東支部をはじめ各期の同窓会が、趣向をこらして盛大に行われているのは嬉しい限りです。本部としてもできるだけお役に立ちたいと思っています。

同窓生の中で、旧制の耐久中学、有田高女の人々の占める比率が低くなつていくのは淋しいですが、その方々の母校に寄せる思いは一層濃いものとなつているのを感じます。二年に一回の総会が今年十月に開催されます。皆様お誘い合わせの上是非ご参集ください。

*お詫びと訂正:

(十五号十二ページ)

古川桂三(高3期)↓(高2期)

江川瑞峰様↓江川瑞峰様